

レジデントアーティスト特別企画

濱津清仁×近藤由貴 with セントラル愛知交響楽団

セントラル愛交響楽団によるクラシックの名曲中の名曲をお楽しみいただくコンサート。

指揮は刈谷市総合文化センターレジデントアーティストの濱津清仁。

ゲストに同じくレジデントアーティストで、ピアニストの近藤由貴を迎えます。

秋の夜のひと時、オーケストラの演奏会はいかがですか？

©中村光里

©井浦直人



【出演】濱津清仁(指揮) 近藤由貴(ピアノ) セントラル愛知交響楽団(オーケストラ)

スメタナ:連作交響詩「わが祖国」より“第2曲モルダウ”

Bedrich Smetana: Ma vlast No. 2. Vltava

ガーシュイン:ラプソディ・イン・ブルー

George Gershwin: Rhapsody in Blue

チャイコフスキイ:バレエ組曲「くるみ割り人形」より“マーチ” “トレパーカ” “花のワルツ”

Pyotr Il'yich Tchaikovsky: The Nutcracker, Op. 71 March, Trepak - Russian Dance, Waltz of the flowers

Mラヴェル:ボレロ

Maurice Ravel: Boléro

Program

2021
11.23 火・祝

18:30開演[17:45開場]

刈谷市総合文化センター 大ホール

チケット〈全席指定・税込〉

S席

3,500円

A席

3,000円

学生

1,000円

※未就学のお子様は入場不可です。

※託児サービス有り。託児サービスのお問い合わせ・お申し込みは

BabyStep保育園(0566-24-7022)まで。(有料)

※車いす席をご希望の方は総合文化センターまでお問い合わせください。

チケット一般発売:8月28日(土)10:00~

お問い合わせ

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

TEL:0566-21-7430 FAX:0566-21-7440

〒448-0858 刈谷市若松町2-104 [名古屋駅から20分・駅直結]

●開館時間 9:00~22:00 ●毎月第1月曜休館(祝日の場合は翌日)

■主催／刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター(指定管理者:KCSN共同事業体)

濱津清仁×近藤由貴with セントラル愛知交響楽団



濱津清仁 [指揮]

2004年ウィーン楽友協会にて、オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮し、鮮烈な楽壇デビューを飾った。福島生まれ。幼少よりピアノ・ヴァイオリンを学び東京音楽大学ピアノ科に入学するも、後に指揮科に転科し1997年同大学を卒業。その後、渡欧し、ウィーン国立音楽大学指揮科に入学する。在学中より頭角を現し、主任教授レオポルド・ハーガーの許、管弦楽・オペラなど広範に亘るレパートリーを吸収し、ウィーン国立音楽大学主催公演で、ウィーン・プロ・アルテ管を指揮し(ウェーベルン:管弦楽のための5つの小品など)好評を得た。学内だけに留まらず、ルーマニア国立オラデアフィルの定期演奏会、ハンガリーセゲド管、イタリア・ボルツァーノハイシン管を指揮するなど活発な活動を展開し、特に自ら主宰したウィーンにおける"SAKURA"室内管弦楽団との活動も特筆される。ヨーロッパでの正統的な指揮教育を受けた濱津が紡ぎ出す音楽は、奇を衝わない解釈と清冽な響きに満たされた聴衆からの熱い支持を受けている。国内では、札幌交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、などで活躍。刈谷市総合文化センターレジデンターティストとして新設のプロオーケストラ、刈谷市総合文化センター管弦楽団の指揮者に就任する。また、後進の指導にも力を入れ、愛知県立明和高等学校音楽科の講師などを務める。東京音楽大学指揮科を卒業、ウィーン国立音楽大学指揮科のマスターを取得し修了。これまでに、レオポルド・ハーガー、エルヴィン・アツツエル、湯浅勇治、小澤征爾、秋山和慶、汐澤安彦、庄上淳一に師事。



近藤由貴 [ピアノ]

刈谷市出身。明和高校音楽科を経て東京藝術大学、パリ市立音楽院卒業。スコラ・カントルム音楽院にてコンサート・ディプロムを取得。テレサ・リヤクーナ(仏)、ブレスト(仏)、スクリヤーピン(仏)、ピアナーレ(独)、日本モーツアルト、東京芸術センター、各コンクールでいずれも第1位を受賞。その他国内外のコンクールにて数々の入賞を重ね、日本芸術センター一年間最優秀ピアニスト賞を2回受賞。2007年より9年間フランスに在住し、ヨーロッパ各地にて多数のリサイタルやフェスティバルに出演する。2016年にオランダ・エセトラレコードよりCDを発売。2018年、イタリア・パレルモにてショパンフェスティバルに出演。2019年、フランスにて4回のリサイタル。フランス・SolsticeレーベルよりCDを発売。これまでに中根順子、杉浦田出夫、辛島輝治、東誠三、須田真美子、オリヴィエ・ギャルソン、ユージン・インジック、ガブリエル・タッキーなどの各氏に師事。刈谷市総合文化センター・レジデンターティスト。YouTubeにて演奏動画を配信中、動画の総再生回数は2700万回を超える。



セントラル愛知交響楽団 [オーケストラ]

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオシュ・スワロフスキーを名誉音楽監督に、

名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。定期演奏会、コンチェルソリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稻沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

△
プレイガイド
△

▼刈谷市総合文化センター窓口(10:00-21:00) ※電話予約はありません。

▼刈谷市総合文化センターHP

kariya.hall-info.jp ※会員登録が必要です。(無料)

▼チケットぴあ[Pコード 200-940]

TEL.0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>

▼愛知県芸術文化センター内プレイガイド

TEL.052-972-0430

▼刈谷駅前観光案内所

▼ローソンチケット[Lコード:42360]

<https://l-tike.com/>

新型コロナウィルス感染防止に関するお願い

- 感染予防対策を鑑み、座席数に余裕をもって販売させていただきますが、今後の状況によっては座席を追加販売する可能性がございます。
- 会場内の換気を強化しているため、客席内の温度が低い場合があります。温度調整が可能な服装でお越しください。
- 入場時の検温、マスク着用、手洗い、手指の消毒にご協力ください。
- 以下の場合は入場をお断りいたします。該当される場合、ご購入済みのチケットは払い戻し致します。
 - 熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合。
 - 過去2週間以内に感染が拡大している国等への訪問歴がある場合。
 - 新型コロナウィルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。

刈谷市総合文化センター アイリス KARIYA Cultural Center

◆お問い合わせ

T E L 0566-21-7430(9:00-22:00)

E-mail event@kariyahall-info.jp

ホームページ kariyahall-info.jp

◆アクセス 〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

JR東海道本線・名鉄三河線刈谷駅南口より
ウイングデッキ直結徒歩約3分

伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分・豊田南ICより約25分

※駐車台数に限りがあります。※なるべく公共交通機関をご利用ください。

